



Mindful City Kamakura Week
-Spirituality in Nature-
出展者(団体・個人)さま向け
説明会資料

Ver1.2



Zen2.0

はじめに

- Zen2.0とMindful City Kamakura Week

Zen2.0とは？

- 鎌倉を舞台に開催される禅とマインドフルネスの国際カンファレンス。
- 「仏・法・僧」を現代的に解釈し、「わたし・自然・つながり」を探求。
- テクノロジーとスピリチュアリティ、思考性と身体性などを結びつけ、心豊かな社会を目指す。
- ミッション: サステナブルな「マインドフル・プラネットを創る」

Mindful City Kamakura Week

- Zen2.0の理念に基づき、鎌倉全体を舞台に展開する新しい試み。
- 鎌倉市内の多様なプレイヤー(個人、店舗、団体)との共創。
- 「マインドフルシティ鎌倉」の実現に向けた一歩。



Mindful City Kamakura Week

テーマ: Spirituality in Nature

開催期間: 2025年11月16日(日) ~ 11月22日(土)

主催: 一般社団法人 Zen2.0



Zen2.0

- ・設立:2018年4月9日
- ・目的:当法人は、鎌倉をMindful City Kamakuraとし、鎌倉から禅やマインドフルネスを基盤に置いた活動を通じて持続可能な循環型社会の形成に貢献することを目的とする。
- ・事業:マインドフルネス・禅の国際カンファレンス「Zen2.0」の開催
マインドフルネス・禅に関連したリーダーシップ学習機関の企画運営
マインドフルネス・禅に関連したイベント運営ノウハウの普及・コンサルティング事業 他



三木康司 代表理事
(鎌倉在住)

株式会社enmono
代表取締役

リストラ経験し心身に不調きたす。自宅で禅を始めたことで回復。禅をベースとした中小企業向経営者セミナーを開始、助けていただいた禅への個人的な御礼の気持ちから創業者とともに世界に禅を発信するイベントZen2.0を企画。



宍戸幹央 代表理事
(鎌倉在住)

鎌倉マインドフルネス・ラボ
代表

21世紀学び研究所 理事。
イノベーションを生み出す”
学習する組織”を形成する
リーダー育成団
AMBITIONERS LABの創立
メンバー。個人の可能性の
拡大と企業組織の変革の
支援を手がける。



大平竜之介 理事

Connective Designer
代表

本業は東京の教育機関。
個人としてプロジェクト
「As-us」「Travel analyst」と
して活動中。



大河内 穰 理事

日系エアラインで航空物流の
マーケティング・セールス・人材
開発に従事。

2017年よりボランティアとして
Zen2.0に参画。ランニングを軸
としたWell-Beingのあり方・パラ
レルキャリアのライフスタイル
を探求。グロービス経営大学
院大学MBA修了。



石渡(村瀬)万希子 理事
(米国シリコンバレー在住)

リーダーシップコーチ、マインド
フルネス講師、社外役員

外資金融やスタートアップ3社
(内1社は社長)等を経て2017年
コーチとして独立。
経営幹部、起業家のコーチング
及びリーダーシップ育成、企業
のD&Iに関わる。上場会社社外
取締役も兼任。
2019年よりZen2.0に参画。



植嶋平治 監事
(鎌倉在住)

鎌倉マネジメント
ラボラトリー所長



Mindful City Kamakura Week

11/16.17.18.19.20.21.22

START

END

禅、アート、自然体験…心を満たす多様なプログラムが、鎌倉の街を彩ります。
Zen2.0がおくる、鎌倉全体が学びと癒やしのフィールドになる七日間。
あなただけのマインドフルな時間を見つけませんか？

街全体が一つの寺院となり
多種多様なプログラムを展開

MINDFUL CITY KAMAKURA

The birthplace of Japanese Zen



マインドフルワークショップからビジネスまで



Workshops

体験



Traditions

伝統



Dialogue

講演・対話



Performances

演奏・表現



Activities

自然体験



Exhibitions

展示



Food

食



Business

ビジネス

Mission

マインドフルプラネットの実現：Zen2.0は、国境を越え、人種や文化の壁をも超越し、全人類が共に心豊かな地球を築くことを目指す。このミッションは、禅とマインドフルネスの智慧を核とし、人間の内なる平和を追求することで、外界の和を生み出すことを目論む。私たちは、地球を共有するすべての生命と共鳴し、マインドフルプラネットの実現を目指します。

Value

生きとし生けるもの全てをかけがえのない存在として、人類全体が心豊かに地球を共有するマインドフル・プラネットを創っていくことをミッションとしています。また、近づく方法として、仏教の「仏・法・僧」の三宝から借り、「わたし」「自然」「つながり」を調和した社会の実現を目指します。



本来の自己に気づき



自然の摂理から学び



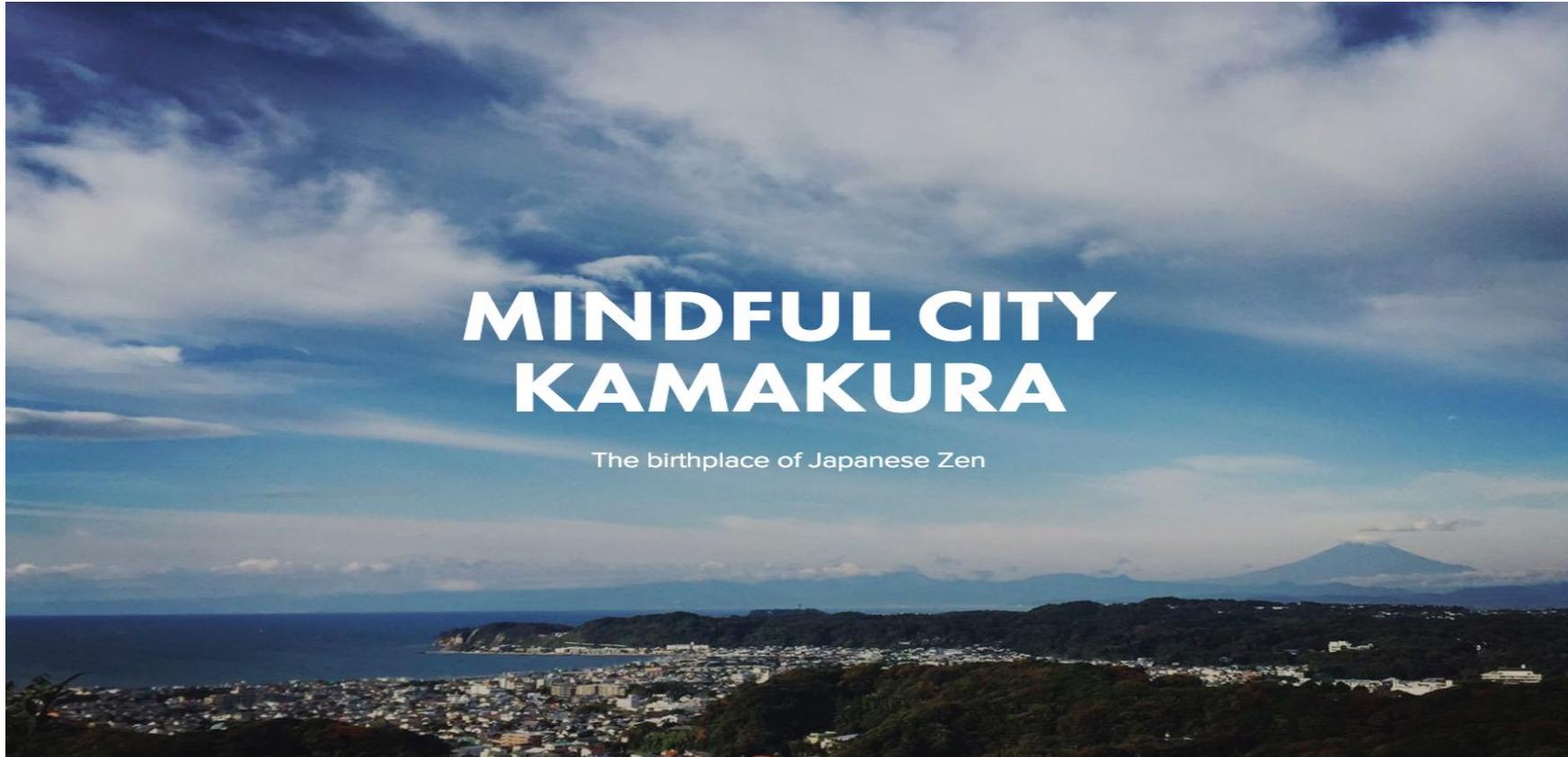
他者・社会と深く繋がる

Vision

いわゆるミッドセンチュリーにあたる2050年、世界はどのように変化しているのでしょうか。テクノロジーのさらなる進化や、環境問題・格差や分断の問題など、すでに顕在化しているものだけでなく、新しい社会課題も生み出されているかもしれません。私たちZen2.0は、禅とマインドフルネスに底通する、人間が本来持っている可能性をつなぎ直し、それぞれが調和し響き合う、慈愛に満ちた社会を創造することを目指します。そのために、内省と対話を大切にした「気づきの場」をつくること、多様な価値観や物理的な距離を超えた関係を「つなぐ場」をつくることで、全人類が共生する地球を、豊かで持続可能なものへと導きます。

共感と持続可能性に溢れた、マインドフルな ”気づき”に満ちた世の中へ

Mindful City KAMAKURA
～鎌倉を慈悲・慈愛に満ちた世界の学びの場に～
Compassion & Connectedness



豊かな自然の恵み / 人間の本来持っている可能性を引き出す教育 / 意識をアップデートするテクノロジー / マインドフルな経済エコシステム



○人間の本来持っている
可能性を引き出す教育とコミュニティ

慈愛心・直感力・創造性
歴史の中で積み上げられた「和の叡智」
多様な人々が可能性と繋がりを感じられる街

○豊かな自然の恵

持続可能性を大切にしている豊かな海と山

MINDFUL CITY
KAMAKURA

○マインドフルな経済エコシステム

自立した個が有機的につながった「心」を豊かにするビジネスの集合体
心が重要な資本となる経済システム
欲望ではなく、内側から湧き上がるワクワク感に基づいた経済システム



一般社団法人zen2.0

○意識をアップデートするテクノロジー

AIや脳科学などの人間の可能性を引き出すさまざまな要素技術



イベント概要

名称: Mindful City Kamakura Week

目的:

- 鎌倉の自然や文化の中に息づく「Spirituality in Nature」を体感・共有する。
- 多様なマインドフルネス関連イベントを通じて、参加者・来場者の心の豊かさの向上に貢献する。また、自然資源や人の持つ可能性をアクティビティや対話から見出すきっかけを提供することで、持続可能な社会形成への活動推進を図るもの。
- 鎌倉の新たな魅力を発信し、地域活性化につなげる。

開催期間: 2025年11月16日(日)～11月22日(土)

開催場所: 鎌倉市内各所(公共施設、店舗、個人宅、形式は問わない)

主催: 一般社団法人 Zen2.0

共創イベント数(目標): 20～30件

想定参加者数(全体): 600～900名(各イベントの合計)

A photograph of a misty forest path. The path is made of stone steps and leads towards a wooden torii gate in the distance. The forest is lush with green ferns and moss-covered rocks. The atmosphere is serene and spiritual.

今年のZen2.0のテーマ：
Spirituality in Nature

テーマ「Spirituality in Nature」について



テーマ解説:

- 日本の豊かな自然(海、山、森、庭園など)の中に存在する、言葉を越えた精神性、霊性、繋がりを感じ、表現する。自然から学び、他者・社会と深く繋がる。
- 単なるリラクゼーションに留まらず、自己の内面や他者、自然との深いつながりを探求する。
- 持続可能な社会の実現ため、既存の固定概念のみに囚われず、伝統的な禅の教え・現代的なマインドフルネスの実践・AI技術等を融合させる。

イベントのアイデア例:

- 体験:坐禅会、瞑想ワークショップ、ヨガトリート、森林浴、ネイチャーウォーク、マインドフルイーティング、茶道体験
- アクティビティ:セーリング、サーフィン、ビーチクリーン&メディテーション、ガーデニング
- アート・文化:アート展示(自然素材、写真、書など)、音楽演奏(伝統音楽、自然音、ヒーリングミュージック)、クラフトワークショップ
- 学び・対話: 自然に関する講演会、哲学対話、読書会
- 食: 自然食、精進料理の提供、食に関するワークショップ
- 自由な発想を歓迎します！
- 上記はあくまで例です。皆様独自の視点で「Spirituality in Nature」を表現してください。

参加するメリット

特別な舞台: 歴史・自然・地域スタートアップ団体などが融合する鎌倉で、
独自の活動を発信する機会。

共感の輪: Zen2.0やマインドフルネス・持続可能な社会形成に関心を持つ
コミュニティとの繋がり。

認知度向上: イベント公式ウェブサイトや広報物での紹介によるPR効果
サステナビリティに資するPR

出会い: 多様な分野で活動する他の参加者や来場者との交流。
地方創生活動家・組織/人材開発担当者・社会活動家・アーティスト
スタートアップビジネスやAI専門家など。

未来への貢献: 「マインドフルシティ鎌倉」というビジョンを共に創造する体験。

自由な表現の機会: 自身のアイデアや活動を本イベントテーマの下で自由に表現。

参加方法と条件

参加資格: 個人、法人、団体、店舗など、活動形態は問いません。

参加費: 法人:8000円・個人:3000円

売上金の支払い:売上の20%をお支払いください。(詳細に関しては利用規約を御覧ください)

参加条件:

1. 趣旨への賛同: 一般社団法人Zen2.0の理念・趣旨に賛同いただけること。
2. テーマとの合致: イベント内容がテーマ「Spirituality in Nature」に沿っていること。
3. ロゴの掲載:指定のロゴをイベント会場、ウェブサイト、広報物等に掲載いただけること。
4. 事前申込: 指定の応募フォームよりお申し込みいただくこと。
5. 非宗教性: 活動内容が特定の政治・宗教的主張を目的としないこと。
6. 法令遵守: 公序良俗に反せず、関連法規を遵守すること。

申込フロー:

1. イベント公式ウェブサイトの応募フォームから申請
2. 主催者(Zen2.0事務局)による審査
3. 審査結果の通知
4. 承認された場合、公式ウェブサイトに参加者情報(団体名、イベント概要等)を掲載

告知サイト・決済方法

◎告知サイト

- Peatix、イベントペイなどのイベントサイトでご自由に掲載・告知ください。
- 告知ページにはMindful City Kamakura Weekイベントへのロゴを掲載いただけます。
- 定期的にZen2.0のこれまでの参加者にメールマガジンを通じてイベント情報を配信できます。
- 告知サイト構築や、決済に関してのご不安な方は、事前に原稿をいただければZen2.0が代行でMindful City Kamakura Week内にページを制作させていただきます。(手数料別途15,000円:消費税別が発生いたします。)

◎決済

- 決済に関しては告知サイトをご利用の方は、後日売上情報がわかり証憑資料(決済画面のキャプチャ等)をお送りください、後日売上の20%をご請求させていただきます。
- Mindful City Kamakura Week経由で決済をされた場合は、ご指定いただいた銀行口座に20%を差し引いた金額をお振込みいたします。

イベント会場

イベント会場は、各種公共施設や、イベントスペースをご活用ください。

公共施設(例)

- 鎌倉生涯学習センター
 - <https://kirara-kamakura-city.jp/>
- 大町会館
 - https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/npo/koukaidou_ichiran.html#kamakura
- 材木座公会堂
 - https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/npo/koukaidou_ichiran.html#kamakura

(各種会場のご予約・精算はご自身でおねがいたします。)

その他イベントスペースはこちらから検索ご利用できます。



<https://www.spacemarket.com/>

スケジュール(予定)

- 参加者募集開始: [募集開始日7月15日]
- 参加申込締切:[申込締切日9月15日]
- 参加者確定・ウェブサイト掲載:[掲載開始日 9月15日]
- Mindful City Kamakura Week 開催:2025年11月16日(日)～ 11月22日(土)
- イベント記録動画撮影:イベント期間中
- アフターイベント(有識者対談動画制作・公開): 2025年12月以降
- (※日程は変更になる可能性があります)

主催者・お問い合わせ

主催： 一般社団法人 Zen2.0

ウェブサイト:<https://www.zen20.jp/>

本イベントに関するお問い合わせ:

Mindful City Kamakura Week 事務局

Email: info@zen20.jp

担当： 三木・宍戸

(ご不明な点はお気軽にお問い合わせください)



Mindful City Kamakura Week

共に、鎌倉からマインドフルな未来を創造しましょう。
ご参加をお待ちしております。



Thank You

一般社団法人zen2.0